

- 問1 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？
- 問2 脳とせきずいからなり、体の各部位へ指令を出す司令塔の役割をもつ神経を何という？
- 問3 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 問4 植物の葉の裏側に多く分布し、気体の出入りや水分の蒸散を行う小さなすき間を何という？
- 問5 肉や魚などのタンパク質が、消化されて体内に吸収される最小単位の物質を何という？
- 問6 外部からの刺激を電気信号として受け取り、司令塔へ送る役割を担う神経経路を何という？
- 問7 唾液の中に含まれ、デンプンを麦芽糖などに分解する働きを持つ消化酵素を何という？
- 問8 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？
- 問9 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 問10 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？
- 問11 血液中の不要な物質をろ過し、尿として体外へ排出する準備を行う器官を何という？
- 問12 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
- 問13 気体である二酸化炭素を通すと、炭酸カルシウムが沈殿して白く濁る性質を持つ液体を何という？
- 問14 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
- 問15 唾液の中に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが分解された後に作られる糖を何という？
- 問16 植物が光合成を行うときに、葉の裏側にある気孔から取り入れている気体を何という？
- 問17 小腸の壁の内側に無数に存在し、栄養分を効率よく吸収するために表面積を広げている突起を何という？
- 問18 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
- 問19 生物の体の形や大きさは様々ですが、共通して構成されている「小さな部屋」のような基本単位を何という？
- 問20 唾液の中に含まれ、デンプンを分解して糖に変える働きを持つ消化酵素を何という？